

「道路サポーター活動」

今年度の活動をスタートしました！



福岡市舗装協会は 「福岡市道路サポーター制度」を応援しています

この制度は地域団体およびボランティア団体等が実施する「**道路の清掃・美化**」
および「**破損個所の通報**」等の活動を福岡市が支援するものです。

福岡市舗装協会は平成30年4月から参加しています。

今年度もコロナ禍収束を願いながら 年4回のボランティア活動を目指します！

【今回の活動】

実施日時 令和4年4月27日(水) 9:30～10:30

実施場所 県道東光寺竹下春吉線

(旧福岡県公会堂貴賓館前から春吉2丁目交差点まで約650m)

参加人数 19名





ボランティアで 道路清掃を実施

福岡市舗装協会

(一社)福岡市舗装協会は27日、福岡市道路サポーター制度に基づく今年度1回目の活動として、市中心部の道路清掃「写真」を行った。今年度は、全4回のボランティア活動を予定している。

市の道路サポーター制度は、地域団体やボランティア団体などによる道路の清掃、破損箇所の通報などの活動を支援する



もので、市民と行政の協働によるまちづくりを進めることを目的に、平成28年度に創設した。同協

会は、平成30年4月に登録団体になった。

前夜からの雨も上がったこの日午前9時30分、協会メンバー約20人が中央区の天神中央公園に集合した。田中隆臣会長は、そろいのベストを身に着けた参加者に、

ていくので、ぜひ参加してほしい」と呼び掛けた。

参加者は、県道東光寺竹下春吉線の旧福岡県公会堂貴賓館前から春吉2丁目交差点までの約650mを、丹念に清掃していった。手にしたビニール袋は、歩道に落ちていた吸い殻や紙くず、落ち葉などでいっぱいになった。同協会は、コロナ禍の影響で昨年度は2回しかボランティア活動を実施できなかったが、今年度は4回の活動を目指している。